



毎月、地域でおもしろいことをしている
北区の団体や人に会いにいこうよ！
7月はどんな出会いがあるかなあ？



▲阿波おどりの「女踊り」は編笠をかぶり、下駄を履いて踊ります。皆さん美しい！

阿波おどり さっぽろし のじ連

阿波おどりは徳島県に400年以上続く郷土芸能です。
今回は、徳島からの入植4代目で、1998年に篠路で
「さっぽろし のじ連」を立ち上げた、連長 藤原節子さん
にお話を聞きました。



▲練習風景 左から2人目が連長の藤原さん。一番左は
小学6年生の星野さん。体験イベントで阿波おどりに
魅了され、連員になったそうです。

—どんな活動をしていますか？
篠路コミュニティセンターや横新
道二条会館などで、月4回程度練習
をしています。皆さんに披露するの
は、各町内会のお祭りや、篠路神社
例大祭、篠路文化祭などですね。全
道阿波おどり大会に出演したり、徳
島県との交流イベントもあります。

—「連」は阿波おどりのグループの
ことだそうです。 「しのじ」の由来
は何ですか？
本州の知人が「篠路」を「しのじ」
と読んだのがきっかけです。開墾に
一生懸命だった親世代や祖父母世代
に楽しいことを見せたいとの思いか
ら、篠路で踊りが好きな人たちを集
め、しのじ連を立ち上げました。

—さっぽろし のじ連の皆さんについ
て教えてください。
現在は踊り手17人、鳴り物さん（演
奏者）5人の総勢22人で活動してい
ます。最年長は86歳、最年少は小学
6年生と、幅広い世代が活躍する連
です。

—最後にメッセージをお願いします。
私たちは阿波おどりで篠路を盛り上
げていきます。一緒に踊りませんか？
篠路近辺在住でない方も大歓迎です。
ぽっぴいフェスティバル（今年は9
月16日（土）予定）でも披露する予定
ですので、ぜひ見に来てください！

しのじ連には、賛助会員という地域
の協力者の方々もいて、イベント時に
手伝ってくれています。賛助会員の応
援は私たちの大きな力になっています。

—地域で活動して良かったと思うのは
どんなときですか？
町内会のお祭りなどで私たちが踊り
を披露すると、皆さん笑顔になるん
です。ダンスや演奏もいいますが、阿波
おどりはもっと気楽で、見ている人た
ちの体が自然に揺れ、顔がふわっとほ
ころびます。そんな姿を見ると、こち
らも笑顔になります。
演舞の後は必ず皆さんに声を掛けて、
一緒に踊ります。「手を上げて、足を
運べば 阿波おどり」と言われるよう
に、阿波おどりは二拍子のリズムで日
本人になじみ深く、子どもから高齢者
まで、皆さん楽しそうに踊ってくださ
います。



▲篠路文化祭にて。鉦、大太鼓、締太鼓、笛、
三味線を奏でます。

イベント出演予定などは右記連
コードからさっぽろしのじ連
ホームページをご覧ください。
メンバーも募集しています！

